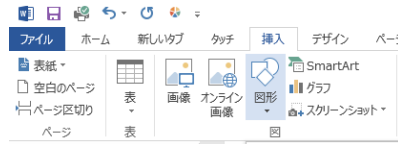


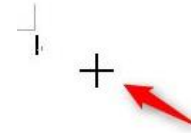
図形の作成方法と図形の操作

図の作成

「挿入」タブ→ 「図形」をクリック。



図形を選ぶとマウスのカーソルの形がプラス記号に変わる。



その状態で斜めに引っ張ると図形が出来上がる。



後で大きさ変更や移動ができるので、あまり頑張って作成する必要はない。

「Shift」キーを押しながら作成すると、正方形や正円が作成できる。星なども綺麗な形で作成できる。

使いやすいお勧め図形

図形の紹介



四角形の角丸四角形

角が丸くなっているので四角よりも柔らかい雰囲気になる。中に文字を入力して、テキストボックスとして扱うのも良いでしょう。



基本図形の円/楕円

塗りつぶしを「なし」にして、強調したい部分を○で囲ったりする場合に使用する。



[ブロック矢印] 各種

何かと何かを結ぶ場合に使用する。



「星とリボン」の「爆発1」「爆発2」
図形の中に文字を入力すると目立つ。



「吹き出し」各種
画像に吹き出しをつけて喋らせたり・・・。

図形の操作

操作

図形の操作は、マウスの形に注目するのがポイント。
図形の上にマウスを移動し、クリックするだけ。
マウスの形に注目。矢印十字の形が選択と移動が可能。

「Shift」キーを押しながら選択すると、複数の図形を同時に選択できる。

複数同時にサイズや色の変更をしたい場合に便利。

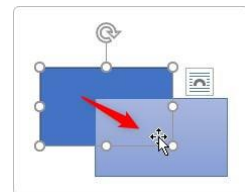


移動

選択時の矢印十字の状態で引っ張ると移動できる。

【ポイント】

「Shift」キーを押しながら移動すると、水平、垂直に移動できる。



サイズ変更

下の画像をご覧ください。



図形の操作は、マウスを移動した場所によって機能が変化する。

サイズ変更は赤い○で囲んだ8か所です。

マウスポインタの形が白い矢印になるので、クリックしたまま引っ張ればサイズ変更ができる。

【ポイント】

おすすめは、角の4か所で「Shift」キーを押しながらのサイズ変更です。

縦横比を維持しながらサイズ変更ができる。

回転

回転は水色の○で囲んだ場所。

マウスポインタに回転マークが付くので分かりやすいですね。



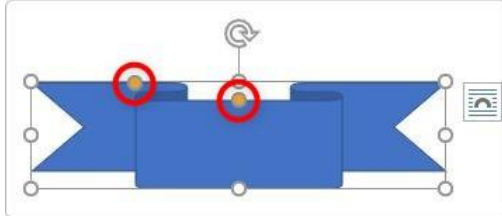
【ポイント】

「Shift」キーを押しながら回転すると、15度ずつ回転します。

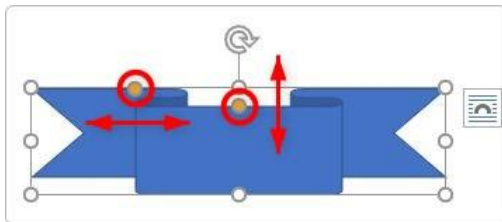
変形

図形の種類によっては、形を1部変形できるものがある。

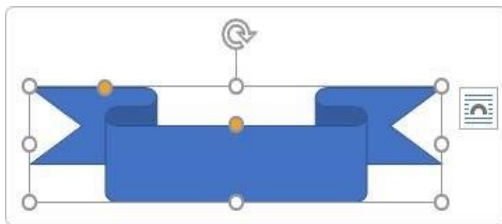
この「下リボン」という図形ですが、オレンジの丸が2つありますね。



それぞれの場所を引っ張ると、



内部の左右幅を変更したり、下幅を変更したりできます。



横幅を広く、縦幅を狭くしてみたものです。違いがはっきり分かりますね。

色の変更

一番簡単な色の変更方法は、

図形をクリックすると出てくる1番右の「書式」タブ → 赤い□で囲んだ場所をクリック。



出てきた下の画面で好きな色を選びましょう。



時間をあまり使いたくない場合はこれで十分だと思います。

こだわりたい方は、下の画像の赤い□で囲んだ場所で細かく設定できます。



【図形の塗りつぶし】【図形の枠線】【図形の効果】それぞれ設定できるので自分好みのデザインが可能になる。

さらに時間をかけて設定したい場合は、下の画像の赤い□で囲んだ場所をクリック。



画面右側に【図形の書式】作業ウィンドウが表示されて、設定がやり易くなります。

水色枠の部分で作業画面が変更できることと、オレンジ枠の場所で機能一覧が折りたたみできることに注意が必要です。

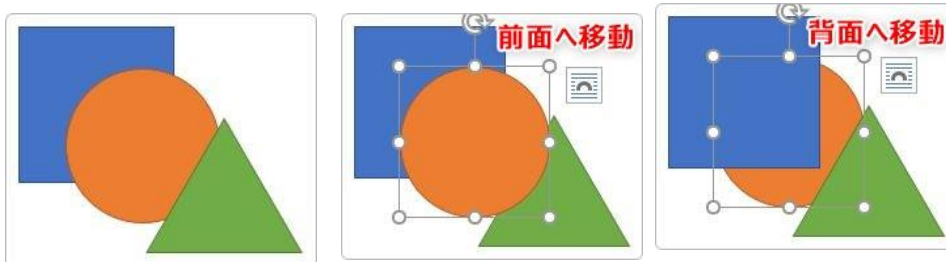
図形の重なる順序

図形は、新しく描いた図形が上に来ようになっている。

変更したい場合は、【書式】タブ → 【前面へ移動】【背面へ移動】を使用します。



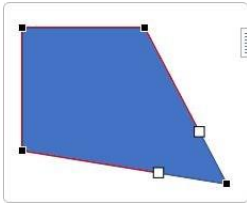
このようなボタンです。下の画像のオレンジ色の丸い図形で試してみると、



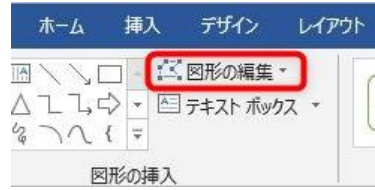
このように変わる。

こちらのボタンですが、右にある▼を押すと、【最前面へ移動】や【最背面へ移動】という場所があります。多くの図形が重なっている場合は便利です。





後から図形の種類を変更するには
 【書式】タブ → 【図形の編集】
 リック。

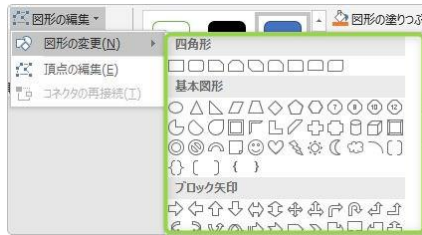


集] をク

出たきた画面で、【図形の変更】へマウスを移動すると

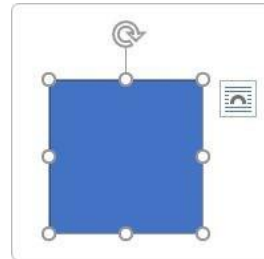


下の画面のよ



うに図形を後から変更できる。

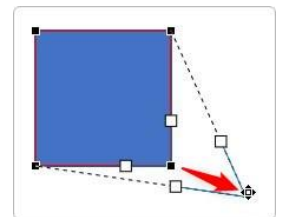
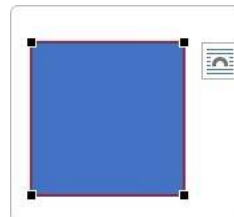
図形をオリジナルに編集するのは
 まず編集したい図形をクリックして選択。



先ほどと同じく【書式】タブ → 【図形の編集】を
 クリック。



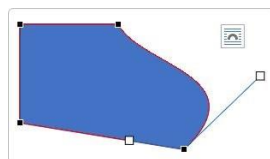
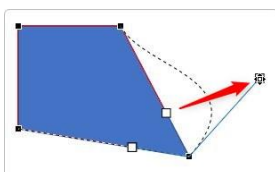
出たきた画面で、【頂点の編集】をクリック。
 すると、下の画像のように角のOが■に変更される。



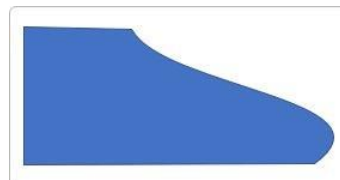
今回は右下の■を引っ張ってみました。

引っ張ると・・・伸びた！

白い□の場所も気になりますね。引っ張ってみましょう。



ちょっと修正して靴のようにしてみました。

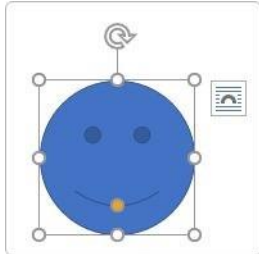


図形に文字を入

Word で描いた図形は、全て中に文字を入力することができる。

※線は除きます

やり方も簡単。文字を入力した図形をクリックして、



文字を入力するだけです。



もちろん図形を動かせば文字も移動します。

文字を打った瞬間に、「図形」から「テキストボックス」へ変わる感じ。